

NEWS ANNOUNCEMENT

FOR IMMEDIATE RELEASE

* 2019 年 3 月 5 日に発表されたプレスリリースの抄訳です

タワージャズ、先端の 300mm 65nm RF CMOS プラットフォームを使用して Axbio 社の IVD 用バイオ CMOS-IC 開発に成功

医療市場に最先端ソリューションをもたらす革新的なデバイス、2019 年半ばまでに量産開始予定

イスラエル、ミグダル ハエメクおよびカリフォルニア州サンノゼ、2019 年 3 月 5 日— グローバルスペシヤルティファンドリリーダーの [タワージャズ](#) とシリコンバレーを拠点に医療市場向け最先端ソリューションを提供するハイエンドな開発企業である [Axbio 社](#) は本日、マイクロ流体技術を利用した遺伝子検査のための体外診断 (IVD) 用バイオ CMOS を開発したと発表しました。これはタワージャズの 65nm [RF CMOS](#) プラットフォームをベースにしており、魚津 (富山県) の 300mm 製造工場が開発に成功したものです。極めて革新的な自動化機能とディスポーザブルカートリッジを有する他に類をみないこのデバイスは医療市場に最先端のソリューションをもたらすものであり、2019 年半ばまでに量産体制が整う予定です。

この画期的テクノロジーを持つデバイスによって、臨床検査室の施設内で検査ができるようになり、血液サンプルを外部に送って検査結果を待つ必要がなくなります。さらに、微量の採血で全ての診断が可能のため非常に効率的で、かかる時間や費用が少ない上、最小限の労力でごく短時間のうちに極めて正確で完全な検査結果が得られます。

Axbio 社のマイクロ流体技術を用いた CMOS プラットフォームデバイスおよびシステムは分子診断、新薬開発、リキッドバイオプシー、微生物学、農業、環境科学など多くの健康関連アプリケーションに最先端技術をもたらすものと期待されています。

タワージャズの 65nm RF CMOS プラットフォームは、MOSFET、インダクタ、および伝送回路の最先端の RF モデリング、非常に多数な金属の組み合わせ、および RF CMOS 要素のフルセットで、幅広い CMOS および RF アプリケーションをサポートします。65nm のミリ波テクノロジーを必要とする WiFi 802.11、ワイヤレス HDMI、WiGi などの RF アプリケーションは、最大 110GHz のモデリング機能を活用できるようになりました。当社はカスタマイズされたプロセスソリューションとその最適化されたレイアウトによって超高解像度で超高密度 (UHD) のセンシングアレイを実現しており、IVD 市場の極めて特殊なニーズに応えています。加えて、このプラットフォームは車載用としても認定されています。

Axbio 社の CEO である Hui Tian 博士は次のように述べています。「タワージャズを選択したのは、柔軟性が高く、先進の 65nm RF CMOS プラットフォームを当社のマイクロ流体技術と統合させる高い能力があるためです。タワージャズの製造に関する膨大な専門的知見によって、当社は次世代 IVD システムに求められる性能の向上と共に一部の市場セクターのニーズをうまく満たすことができます。タワージャズは長年に渡って当社の開発パートナーであり、共に技術を成熟させながら新たなビジネスチャンスにつなげてきました。」

タワージャズのパワーマネージメントおよびミックスドシグナルビジネスユニット担当バイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーである Shimon Greenberg 氏は次のように述べています。「Axbio 社の IP とタワージャズの最新のプロセス、製造能力、ノウハウが組み合わせられることで、当社はハイエンドで競争力のある組み込みソリューションを多様な市場に提供することができます。Axbio 社とのパートナーシップによって IVD システムや医療という成長市場における当社の RF CMOS の存在感も高まっています。」

タワージャズの 65 nm RFCMOS についての詳細は [こちら](#) をご覧ください

タワージャズのテクノロジーについての詳細は [こちら](#) をご覧ください。

Axbio 社について:

Axbio 社は米国、中国、ヨーロッパに開発グループを有するシリコンバレーの新興企業です。半導体、チップ開発、ナノテクノロジー、マイクロ流体工学、バイオテクノロジー、バイオインフォマティクスの専門家によって設立され、多くの製品の大量生産開始に成功した実績があります。また、高性能配列解読装置や分子診断が可能なマイクロ流体技術を用いたバイオ CMOS プラットフォームを開発しています。このプラットフォームは汎用性があり、ポイントオブケアの診療現場や消費者向けの低価格小型デバイスから独立系研究所や病院向けの完全に自動化された機器まで幅広いシステムの製造が可能です。Axbio 社はディスポーザブルバイオチップや試薬の他に、シーケンスや診断のためのシステムを提供しています。主なアプリケーションにがんの迅速診断、病原体の迅速検出、医薬品開発などがあり、いずれも包括的な検査の正確さ、スピード、コストが何よりも重要な分野です。当社に関する詳細は www.axbio.co をご覧ください。

タワージャズについて

タワーセミコンダクター株式会社 (NASDAQ: TSEM, TASE:TSEM) は、その子会社とタワージャズというブランド名でグローバルに事業を展開するスペシャルティファンドリのリーダーです。タワージャズは、コンシューマー、産業機械、車載用、医療用、航空宇宙・防衛などの成長市場で次世代の集積回路(IC)を生産しており、SiGe、BiCMOS、ミックスドシグナル/CMOS、RF CMOS、CMOS イメージセンサ、パワーマネージメント (BCD および 700V)、MEMS など、カスタマイズが可能なプロセスプラットフォームを幅広く提供しています。また迅速かつ正確なデザインサイクルを実現する世界クラスのデザインイネーブルメントを提供し、IDM やキャパシティ拡大を必要とするファブレス企業向けには Transfer Optimization and development Process Services(TOPS)を提供しています。複数のファブを使ってサービスを提供するために、タワージャズはイスラエルに 2 か所(150mm と 200mm)、米国に 2 か所(200mm)、日本に 3 か所(200mm と 300mm)の生産拠点を保有しています。詳細は www.towerjazz.com をご覧ください。

TowerJazz Company Contact: Orit Shaha | +972-74-7377440 | oritsha@towersemi.com

TowerJazz Investor Relations Contact: Noit Levi | +972-4-604-7066 | noit.levi@towerjazz.com